

12月7日(土) 10:00~10:30 学術大会長講演 会場: 第1会場(沖永記念ホール)

司会 伊藤 浩充(甲南女子大学)

サイドラインからデータを集めようスポーツ理学療法研究とはじめー

北里大学医療衛生学部 渡邊 裕之

12月7日(土) 10:35~11:35 特別講演 会場: 第1会場(沖永記念ホール)

司会 渡邊 裕之(北里大学)

発育期アスリートの身体各部の重量分布からみた損傷予防

早稲田大学スポーツ科学学術院 鳥居 俊

12月7日(土) 11:45~12:45 主題演題発表1 会場: 第1会場(沖永記念ホール)

「ランディング解析」

座長 加賀谷善教(昭和大学)
永野 康治(日本女子体育大学)

SS1-1 ACL再建術後選手と健常選手における片脚垂直連続ホッピング中の反応筋力指数の非対称性—片脚ホップテストとの比較を含めた分析—
東京医科歯科大学スポーツ医歯学診療センター 廣幡 健二

SS1-2 大学女子バレーボールアタッカーにおける片脚前方ドロップ着地中の垂直床反力の非対称性—ポジションによる比較—
広尾整形外科/東京医科歯科大学医学部附属病院スポーツ医学診療センター 川崎 智子

SS1-3 大学女子バレーボールアタッカーにおける片脚側方ドロップ着地中の垂直床反力の非対称性
国立病院機構災害医療センターリハビリテーション科/
東京医科歯科大学医学部附属病院スポーツ医学診療センター 打越 健太

SS1-4 片脚着地動作における大腿四頭筋の筋疲労が下肢筋活動と膝関節アライメントおよび膝関節モーメントに及ぼす影響について
社会医療法人緑泉会米盛病院 田中 佑一

12月7日(土) 14:30~15:30 海外招待講演 会場: 第1会場(沖永記念ホール)

司会 宮森 隆行(順天堂大学)

The challenges of achieving global standards for Sports Physical Therapists

Head of Department, Exercise & Health Sciences, School of Health,

Medical & Applied Sciences, CQUniversity Australia Anthony Schneiders

12月7日（土）15：40～17：10	パネルディスカッション	会場：第1会場（沖永記念ホール）
---------------------	-------------	------------------

「ジュニアアスリート管理の問題点—専門職の立場から—」		
座長	板倉 尚子（日本女子体育大学） 坂本 雅昭（群馬大学）	
1	ジュニアアスリート管理の問題点—整形外科医の立場から—	奈良教育大学教育学部保健体育講座 笠次 良爾
2	アスレティックトレーナーの立場から	国際武道大学体育学部/大学院 山本 利春
3	学校における児童・生徒の健康管理	エムスリードクターサポート株式会社 大工谷新一
4	SCHOOL HEALTH SCALE [®] による生徒主体の健康管理を目指して	岩倉高等学校 金澤 良

12月7日（土）11：45～12：35	一般演題発表 1	会場：第2会場（講義室 419）
---------------------	----------	------------------

「評価」		
座長	岡戸 敦男（トヨタ自動車株式会社リコンディショニングセンター） 中川 和昌（高崎健康福祉大学）	
O1-1	AIによる動作解析の妥当性検定と臨床応用	北海道科学大学保健医療学部理学療法学科/北海道大学大学院保健科学院 井野 拓実
O1-2	成長期野球肘内側障害における前腕屈筋・回内筋群の硬さ評価	秋田大学大学院医学系研究科保健学専攻理学療法学講座 齊藤 明
O1-3	超音波画像診断装置を用いた Strain elastography によるグリップ動作時の肘関節内側支持機構の組織硬度に関する基礎的研究	埼玉医科大学大学院医学研究科理学療法学/ 埼玉医科大学かわごえクリニックリハビリテーション科 服部 寛
O1-4	外反母趾の種子骨回内角度変化量と母趾外転筋の筋萎縮との関係	広島大学大学院医系科学研究科 廣田亜梨朱
O1-5	サッカージュニアユース年代ゴールキーパーにおけるゴールキーパー基本動作の自覚的得意度と身体機能及び能力について	昭和大学保健医療学部理学療法学科/昭和大学スポーツ運動科学研究所 神原 雅典

12月7日（土）13：00～14：00	ランチョンセミナー 1	会場：第2会場（講義室 419）
---------------------	-------------	------------------

「整形開業医が考えるリハビリテーションにおける理学療法士とのチームアプローチ」		
司会	佐藤 正裕（八王子スポーツ整形外科）	
1	整形外科開業医が考える運動器リハビリテーションにおける理学療法士とのチームアプローチ	医療法人社団睦由会江夏整形外科クリニック 江夏 剛
2	整形外科クリニックにおけるホグレルの活用事例の紹介	医療法人社団睦由会江夏整形外科クリニック 山之内勇介 共催：アルケア株式会社

「障がい者スポーツと障害発生調査」		
座長	前田 慶明（広島大学大学院） 信太 奈美（首都大学東京）	
O2-1	パラ選手の高地トレーニング時のコンディション	岐阜県スポーツ科学センター 西谷 和也
O2-2	片麻痺を有する日本人エリートパラ水泳選手の身体的特徴. 症例集積研究—体格、関節可動域、粗大筋力およびストリームライン姿勢の検討—	国際医療福祉大学成田保健医療学部理学療法学科/ 一般社団法人日本身体障がい者水泳連盟 志村 圭太
O2-3	ジュニア期フィギュアスケートにおける障害発生状況	横浜市スポーツ医科学センター 来住野麻美
O2-4	山梨県理学療法士会における U14 国際 Jr テニス大会活動報告	山梨大学医学部附属病院リハビリテーション部/ （一社）山梨県理学療法士会社会局スポーツ理学療法部 小林幸一郎
O2-5	大学女性アスリートにおける慢性足関節不安定症の存在率と競技別特性	北海道千歳リハビリテーション大学健康科学部リハビリテーション学科 小林 匠
O2-6	中学生における腰痛の危険因子—大規模前向きコホート研究による検討—	横浜市スポーツ医科学センター 青山真希子

スポーツ傷害における物理療法の活用法—急性外傷から慢性障害の機能改善まで—		
伊藤超短波株式会社マーケティング・技術研究本部学術部 安孫子幸子		
共催：伊藤超短波株式会社		

「下肢のスポーツ傷害」		
座長	今井 覚志（慶應義塾大学病院）	
P1-1	膝前十字靱帯損傷に対する保存療法による競技復帰の検討	社会医療法人抱生会丸の内病院リハビリテーション課 上野 剛汰
P1-2	ACL 再建術後超早期の正常歩行獲得と術前の膝機能の関連性について	関東労災病院 志田 峻哉
P1-3	安静時脛骨前方移動量と片脚着地動作における下肢機能の関係	湖山リハビリテーション病院 井出 健斗
P1-4	膝蓋靱帯炎とオスグッド・シュラッター病の単純 X 線像における比較	慶友整形外科クリニックリハビリテーション科 浅尾 竜摩
P1-5	鼠径部痛が片脚ドロップ着地の姿勢制御に及ぼす影響	JIN 整形外科スポーツクリニック 鈴木 陽介

12月7日（土）11：45～12：45	ポスター発表 2	会場：第4会場（食堂）
---------------------	----------	-------------

「評価1」		
座長	瀧口 耕平（神戸大学医学部附属病院）	
P2-1	バイクテストによる動作練習での膝関節外反角度と筋活動の変化 リハビリテーションカレッジ島根/広島大学大学院医歯薬保健学研究科 山本 圭彦	
P2-2	盗塁スタート動作時の床反力と股関節伸展角速度の運動学・運動力学的解析 広島大学大学院医系科学研究科 吉見 光浩	
P2-3	アスリートを対象とした股関節伸展筋力の測定における体幹固定の有無が信頼性に及ぼす影響—徒手筋力計を用いて— フジ虎ノ門整形外科病院 合葉 和生	
P2-4	Stroop 課題中の片脚スクワット動作における運動学的性差 青森県立中央病院リハビリテーション科 種市 裕孝	
P2-5	ダイナミックストレッチングとスタティックストレッチングを組み合わせたときの関節可動域と筋出力の変化 常葉大学健康科学部静岡理学療法学科4年 岩崎 亮	

12月7日（土）14：30～15：30	ポスター発表 3	会場：第4会場（食堂）
---------------------	----------	-------------

「障害発生調査1」		
座長	岡村 幸枝（公益財団法人スポーツ医・科学研究所）	
P3-1	地域におけるフューチャーズ国際テニス大会での活動報告 山梨大学医学部附属病院リハビリテーション部/ 山梨県理学療法士会社会局スポーツ理学療法部 小尾 伸二	
P3-2	A 県西部地域の軟式少年野球選手における疼痛と傷害発生状況の報告 日高病院 石原 和	
P3-3	離断性骨軟骨炎の認知度に対する調査 笛吹中央病院 齋藤 恵介	
P3-4	学強化クラブ女性アスリートにおける「女性アスリートの三主徴」に関する実態調査 新潟医療福祉大学アスリートサポート研究センター/新潟医療福祉大学理学療法学科 江玉 睦明	
P3-5	蝶が岳登山で発生する運動器傷害の好発部位に関する調査報告—性別、登山ルートの特徴— 信州リハビリテーション専門学校 藤堂 庫治	
P3-6	チェアスキー介助者の外傷発生状況と予防に関する考察 東京医療学院大学保健医療学部リハビリテーション学科 松井 伸子	

12月7日（土）14：30～15：30	ポスター発表 4	会場：第4会場（食堂）
---------------------	----------	-------------

「バイオメカニクス」		
座長	江玉 睦明（新潟医療福祉大学運動機能医科学研究所）	
P4-1	中学野球選手における投球時の投球側への骨盤傾斜について 霧島整形外科病院 足立 貴志	

- P4-2 スクワット運動が児童期の着地動作に及ぼす効果
川崎病院/九州看護福祉大学大学院 吉里 雄伸
- P4-3 クラシックバレエの片脚つま先立ち動作の運動学的解析
広島大学医系科学研究科 鐸木悠里奈
- P4-4 立位ステップングテストのステップング動作の運動学的特徴
JCHO 京都鞍馬口医療センターリハビリテーション科 岩根 浩二
- P4-5 Breakdance の 6-step における手関節最大背屈時のアライメントと手関節痛の関係
医療法人関越中央病院 田島 雅大